

第 38 回 愛知県社会人クラブチーム バドミントン選手権大会（個人戦）要項

1. 主催 愛知県バドミントン協会、愛知県社会人クラブバドミントン連盟
2. 後援 中日新聞社
3. 期日 平成30年10月 7日（日） 碧南市臨海体育館 （12面）
および会場 447-0853 碧南市浜町2-3 0566-48-5311
10月 8日（祝・月） 碧南市臨海体育館 （12面）
10月13日（土） 豊田合成アリーナ（稲沢市総合体育館）（10面）
492-8268 稲沢市朝府町5番1号 0587-23-2944
10月14日（日） 江南市スポーツセンター【KTXアリーナ サブ】（6面）
483-8061 江南市高屋町清水118番地 0587-55-5261
10月21日（日） 江南市スポーツセンター（6面）
※ いずれも 開会式・開始式 午前9時20分 試合開始 午前9時30分

4. 種目 選手権の部
(1) 一般男子 単、複
(2) 一般女子 単、複
(3) 男子（30歳以上）単、複
(4) 女子（30歳以上）単、複
(5) 男子（40歳以上）単、複
(6) 女子（40歳以上）単、複
(7) 男子（50歳以上）単、複
(8) 女子（50歳以上）複
(9) 男子（60歳以上）単、複
(10) 男子（65歳以上）複
(11) 男子（70歳以上）複
(12) 一般 混合複
(13) 混合複 ペアの合計が 70歳以上、但し（両名共に30歳以上）
(14) 混合複 ペアの合計が 90歳以上、但し（両名共に40歳以上）
(15) 混合複 ペアの合計が110歳以上、但し（両名共に50歳以上）

新人戦の部

- (1) 男子 単、複
(2) 女子 複

※ 年代別種目の年齢は、平成30年4月1日現在とする。

※ 申込数が2人（2組）以下の種目は、若年齢に組み入れる等の調整をする事もあります。

5. 競技規則 平成30年度（公財）日本バドミントン協会競技規則・同大会運営規程等による。
但し、出場申込数により、ポイント制限する場合あり。
6. 試合方法 各種目とも予選リーグを行ない、勝ち上がり者によって決勝トーナメントを行なう。
但し、出場者が4人、3人、4組、3組のときはリーグ戦により順位を決定する。

3位決定戦は行なわない。

- *10月 7日（日） 一般男女複、男子（30歳）以上複、女子（30歳・40歳・50歳）以上複 を行なう。
*10月 8日（祝） 男子（40歳・50歳・60歳・65歳・70歳）以上複、新人男子複、新人女子複
を行なう。
*10月13日（土） 混合複の全試合、新人男子単
を行なう。
*10月14日（日） 男子（30歳・40歳・50歳・60歳）以上単
を行なう。
*10月21日（日） 一般男女単、女子（30歳・40歳）以上単
を行なう。

注) 例年と種目実施日が変わっていますので、ご注意ください。

7. 使用シャトル (公財) 日本バドミントン協会検定合格品 (水鳥球)
8. 参加資格 本年度、愛知県社会人クラブバドミントン連盟を通じて、愛知県バドミントン協会に会員登録したものであること。
9. 参加料 1人1種目 1,500円 (複は1組 3,000円) 国際交流資金積立金 1人 (実人員) 100円
10. 申込締切日 **平成30年 8月 30日 (木) 必着**
11. 申込方法 **団体代表者**が各団体にて取りまとめて (個人の場合はこの限りでない)、下記まで**電子メールで送付 (送付可の場合)** してください。
電子メールで送付できない場合は、印刷された用紙を郵送してください。(出来るだけメールにて) 電話・FAXによる申し込み、および参加料なき場合は受け付けない。
他団体の選手とのペアで申し込みする際は、所属も明確にしてください。
参加料 (国際交流資金積立金含む) については、必ず郵便振替にて、下記口座に振り込んでください。
口座番号 00870-2-124902 名称 社会人バドミントン
12. 申込場所 電子メール msbf@badminton-aichi.com
郵送の場合は
〒456-0035 名古屋市熱田区白鳥3-5-15 シェモア白鳥303号
池田茂樹 気付 愛知県社会人クラブバドミントン連盟 宛
13. 表彰 一般男子単・複、一般女子単・複、一般混合複は優勝杯 (持ち回り)、第3位まで表彰。
年代別各種目、新人戦の部については、優勝楯、第3位まで表彰。
14. その他
- (1) 開会式を大会初日 (10月7日碧南市臨海体育館 AM 9:20) において行ないます。
又、**各クラスの前回優勝者は、開会式の時に優勝杯を返還してください。**
 - (2) 新人戦の部は、原則として前期 (第85回) リーグ戦の男子4部以下・女子3部以下のチームの選手で、過去の県協会主催のバドミントン大会で、3位以内に入ったことのない者に、出場権が与えられる。
 - (3) 選手権の部は、無差別クラスとする。又、シード制を取り入れることもある。
 - (4) 同一の選手が出場できるのは単、複1種目ずつまでとする。(但し、混合複はその限りにあらず) 又、混合複と新人男子単と兼ねての出場は不可とする。
 - (5) 組合せ、および最終的なクラス分けの決定は、当連盟に一任のこと。又、参加人数が多くなった場合は、ポイント制限をして試合が行なわれることもある。
 - (6) **申し込みにあたっては、必ずランク順に記入し個人登録番号 (8桁) も記入のこと。 (必須)**
 - (7) 申し込み後の選手の変更および追加は、一切認めない。
 - (8) **競技者着衣背面には、所属団体を表示すること。(団体名、個人参加の場合は、個人名) 当日、表示のない場合は、失格となる場合がありますので、ご注意ください。(ゼッケン着用の場合は四隅止めとする。)**
 - (9) 本大会の競技中に生じた事故に対しては、主催者側で応急の処置はするが、以後の責任は負わない。
当連盟負担で参加選手全員、傷害保険に加入しますので、申込書に氏名・生年月日・年令をはっきりと正確にご記入ください。
 - (10) 前期 (第85回) リーグ戦から所属が変更となる場合は、事前に**所定の移籍届**を提出し、受理されること。
 - (11) 大会内容問い合わせ先、下記メールアドレスへお願いします
msbf@badminton-aichi.com
「お問い合わせの際は、パソコンからの返信メールを受信できるようにしておいてください。」
 - (12) 各体育館については、駐車台数が少ないのでできるだけ公共交通機関を利用すること。
また、体育館近隣の商業施設 (スーパー、パチンコ店など) には駐車しないこと。
- * 第32回大会で、同じ人物が重複して、2つ以上の複で申込みという事態が発生しております。事前に確認した上で申込みを行なってください。

全国社会人クラブチャンピオン・カップバドミントン選手権大会（従来の一般男女団体・一般混合団体で大会名が変更）、
全国社会人クラブ対抗シニアバドミントン選手権大会及び全国社会人クラブバドミントン大会（個人戦）への参加に
ついて

※本大会の成績は、

平成31年3月16、17日 金沢市（石川県）にて開催される

【団体戦】第1回全国社会人クラブチャンピオン・カップバドミントン選手権大会

- （一般男子団体 …… 2複1単）
- （一般女子団体 …… 2複1単）
- （一般混合団体 …… 3複）

【団体戦】第19回全国社会人クラブ対抗シニアバドミントン選手権大会

- （成年男子団体 …… 35・40・45歳以上の年代別） 3複
- （壮年男子団体A …… 50・55・60歳以上の年代別） 3複
- （壮年男子団体B …… 65歳以上の合算400歳） 3複
- （成年女子団体 …… 30歳以上の合算210歳） 3複
- （壮年女子団体 …… 45歳以上の合算300歳） 3複
- （年代別混合団体A …… ペア合計60・70・80歳以上） 3複
- （年代別混合団体B …… 45歳以上の合算300歳） 3複
- （年代別混合団体C …… 55歳以上の合算360歳） 3複

注）参加資格について、団体戦については相互審判のため監督・コーチを含めチームで3名以上（3級以上）の公認審判員の資格を有すること。

ならびに、平成31年6月15、16日 仙台市（宮城県）にて開催される第12回全国社会人クラブ
バドミントン大会

- 【個人戦】**
- | | | |
|--------------|--------------|---------------|
| （一般男子 単、複） | （一般女子 単、複） | （一般混合 複） |
| （30歳以上男子単、複） | （30歳以上女子単、複） | （合計60歳以上混合複） |
| （35歳以上男子単、複） | （35歳以上女子単、複） | （合計70歳以上混合複） |
| （40歳以上男子単、複） | （40歳以上女子複） | （合計80歳以上混合複） |
| （45歳以上男子単、複） | （45歳以上女子複） | （合計90歳以上混合複） |
| （50歳以上男子単、複） | （50歳以上女子複） | （合計100歳以上混合複） |
| （55歳以上男子単、複） | | （合計110歳以上混合複） |
| （60歳以上男子単、複） | | （合計120歳以上混合複） |
| （65歳以上男子単、複） | | |
| （70歳以上男子単、複） | | |

注）参加資格について、個人戦については今後公認審判員の資格を有することになる予定です。

の選手選考の参考とする。

※ なお、上記の開催種目は、現時点での案であり、実際は、今後発表される各大会の開催要項に従い、決定される。

全国大会への参加申込数が多数の場合は、この第38回個人戦の成績が選手選考の判断基準となりますので、ご承知
おきください。

理事長 山田 薫
